

第 1 7 回市民参加懇談会コアメンバー会議の結果について (座長報告)

平成 1 6 年 3 月 2 3 日

1 . 開催日程

日時：平成 1 6 年 3 月 1 6 日(火) 13：30～15：30

会場：中央合同庁舎第 4 号館 2 階 共用第 3 特別会議室

2 . 議事概要

(1) ～原子力長期計画へのご意見を述べていただく場として～

「第 7 回市民参加懇談会」の開催計画(案)について

2 月 1 8 日(水)から 3 月 1 2 日(金)を応募期間として実施した原子力長計に関する「意見募集」の結果を報告した。

応募総数：4 7 5 件

内訳	市民参加懇談会の第 1 部での発言を希望	2 8 件
	市民参加懇談会への参加のみ希望	1 0 9 件
	意見のみ提出を希望	3 3 8 件

応募していただいた方から直接ご意見を伺う場として開催する「第 7 回市民参加懇談会」(3 月 2 7 日(土))の進行等については、以下のとおりとすることとした。

構成について

第 1 部を「発言希望をいただいた方からご意見を聴く会」とし、第 2 部を「会場参加者、発言者からご意見を聴く会」とする。

司会・進行について

第 1 部、第 2 部を通して、中村委員にお願いする。

発言者の選考について

非公開にて発言希望者 2 8 名から 1 0 名の発言者の候補を選んだ。

進行について

- ・冒頭、木元座長から、市民参加懇談会の目的と活動内容、今回の意見募集と市民参加懇談会開催の背景などについて紹介する。
- ・第１部の進行については、各発言者毎に発言時間を５分、ご発言への質疑応答を２分とする。ご発言者が一巡したところで、司会者の進行により、さらに、ご発言をいただく時間を取る。
- ・第２部については、まず、ご参加いただいた会場の方々から、ご発言をいただくこととする。

レイアウトについて

円卓形式として、ご発言者とコアメンバーが円卓に座る。

配布資料について

配布資料は以下の通りとする。

- ・原子力長計に関する意見募集の結果について
- ・市民参加懇談会の活動について
- ・「原子力の研究、開発及び利用に関する長期計画」とは
- ・原子力の研究、開発及び利用に関する長期計画（平成12年11月24日 原子力委員会）

報告について

「意見募集」でいただいたご意見、「市民参加懇談会」でいただいたご意見は、原子力委員会の定例会議で報告する。定例会議での報告は、コアメンバーが出席する。

（２）その他

福島県で開催を予定している市民参加懇談会については、５月下旬の開催を目指し、引き続き、調整することとなった。

以 上

～長計へのご意見を述べていただく場として～

「第7回市民参加懇談会」開催計画（案）について

1．開催日時 平成16年3月27日（土） 13：00～17：00

2．会 場 銀座フェニックスプラザ フェニックスホール
（東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館）
（Tel：03-3543-8118）

3．プログラム

1）座長あいさつ 市民参加懇談会 木元座長（5分）

2）第1部 発言希望をいただいた方からご意見を聴く会（約120分）

〔司会・進行〕

中村 浩美 氏 （科学ジャーナリスト）

〔発 言 者〕

アイリーン・美緒子・スミス氏、芦野英子氏、大西宏行氏、
川口寛氏、中西浩二氏、根本和泰氏、吉村清氏、渡辺恵美子氏、
渡辺栄雄氏

～ 休憩（15分程度） ～

3）第2部 会場参加者、発言者からご意見を聴く会（約90分）

〔司会・進行〕

中村 浩美 氏 （科学ジャーナリスト）

〔参加コアメンバー〕（予定）

碧海 酉癸 氏 （消費生活アドバイザー）

井上 チイ子氏 （生活情報評論家）

岡本 浩一 氏 （東洋英和女学院大学人間科学部教授）

小川 順子 氏 （WIN-Japan会長）

小沢 遼子 氏 （社会評論家）

東嶋 和子 氏 （ジャーナリスト）

松田 美夜子氏 （生活環境評論家）

吉岡 斉 氏 （九州大学大学院比較社会文化研究院教授）

木元 教子 氏 （原子力委員）